

ケンサチチャレンジ一覧

	5K	項目(施策)	チャレンジ10施策	チャレンジ事業	担当課
1	健康	健康・医療	①医療・健診・介護の連携(データの活用)	データヘルス推進事業	健康推進課
2	健康	健康・医療		健康フォーラム・健康ウォーキング	健康推進課
3	健康	スポーツ	②スポーツ施設環境の整備/スポーツの振興	ホームチームサポーター事業	スポーツ課
4	環境	環境		次世代自動車普及促進事業	環境都市推進課
5	環境	都市基盤(住環境)		堀内公園整備事業	公園緑地課
6	環境	都市基盤(交通)	③幹線道路の整備促進	主要道路新設改良事業[市道里荒畑5号線]	土木課
7	環境	都市基盤(交通)		エコサイクルシティ協働推進事業(自転車レーン)	都市計画課
8	経済	農業		地産地消推進事業(マルシェ)	農務課
9	経済	商工業	④ものづくり産業の振興(工業団地の整備/企業誘致)	がんばる中小企業応援事業(中小企業みらい設備投資促進事業補助金)	商工課
10	経済	都市基盤(市街地)	⑤コンパクトシティ型都市構造の形成	南明治第一土地区画整理事業	南明治整備課
11	きずな	防災・減災		消防団活動・応援事務(機能別消防団)	危機管理課
12	きずな	地域福祉	⑥高齢者の地域生活支援(地域包括ケアシステム)	地域包括ケアシステムによる高齢者等の地域生活支援	高齢福祉課
13	きずな	地域福祉		明祥プラザ建設事業	社会福祉課
14	きずな	生涯学習	⑦新たな図書館サービスの展開(整備/まちなかの賑わい創出)	中心市街地拠点整備事業 (中心市街地拠点施設コミュニティデザイン策定事業)	中央図書館
15	こども	子育て	⑧子育て支援の充実	みのわ保育園移転建設事業	子育て支援課
16	こども	学校教育	⑨学び合いやかかわり合いを重視した次世代を担う児童生徒の育成	総合的な学習推進事業(キャリア教育の推進)	学校教育課
17	こども	学校教育		少人数学級推進事業	学校教育課
18	—	行財政運営	⑩新しい公共のまちづくり	健幸都市推進事業(ケンサチGP)	企画情報課
				18事業	

(継続)	20款	05項	30目	生活習慣病対策費	分野 健康	〔平成28年度事業費見込額〕 3,972 千円	子育て健康部健康推進課 成人保健係 Tel 76-1133
	データヘルス推進事業						

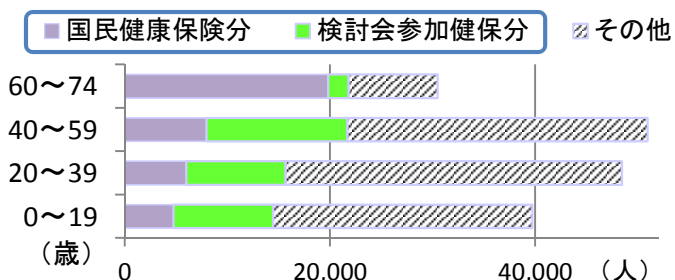
健診・医療データを活用することで、市全体の健康状態を把握し、市民の健康に影響を及ぼす要因分析を行い、保健事業に反映します。

1 事業内容

市の保有する情報は、国民健康保険加入者(65歳以上が中心)の情報が主で、市全体の健康状態を把握することが困難です。そこで、勤労世代の情報を持つ保険者と協働することにより、市全体の健康課題を明確にし、市と保険者間で問題意識を共有し、課題解決に向け取り組みました。

2 分析に利用したデータ

・人口に占める利用可能データの割合(0～74歳)



国民健康保険、協会けんぽのほか、7保険者とデータヘルス推進検討会を設置し、健康課題の解決に向けて取り組んでいます。各保険者のもつデータを統計処理し、個人を特定できない形で分析に利用しました。

4 保健事業への反映

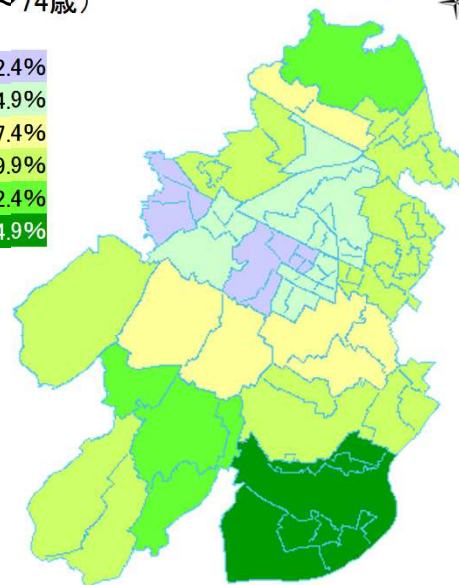
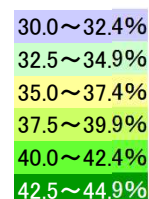
分析で得られた結果を活用し、健診受診率向上の取り組みや、生活習慣病の重症化を予防する取り組みを行いました。

5 事業費

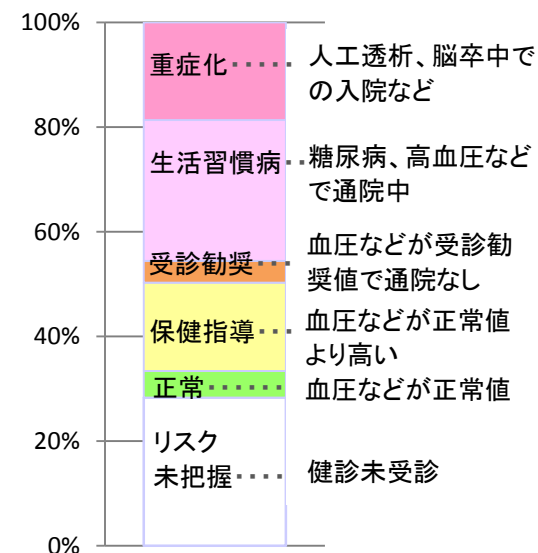
データ取得・分析環境整備	2,258千円
データ分析・検証作業	984千円
分析結果報告書等作成	578千円
データヘルス検討会開催等	152千円

3 分析経過

・地区別特定健康診査受診率(40～74歳)



・健康状態の分布(40～74歳)



地区別の健診受診率の差が明らかになってきました。健診未受診の人の中には、生活習慣病やその予備軍が多く存在する可能性があります。年代や性別、健診受診機関の数、アクセスのしやすさや医療費など、様々な視点から分析を行い、地域差の要因を探っていきます。

(新規)	20款	05項	30目	生活習慣病対策費	分野 健康	〔平成28年度事業費見込額〕 7,938 千円	子育て健康部健康推進課 成人保健係 76-1133
	安城市健康づくりフォーラム 安城市健幸ウォーキング						

健康への意識を高め、市民一人ひとりが主体的に健康づくりをスタートできるきっかけを提供します。

1 事業概要 健康づくりに『食』をテーマにしたフォーラムとウォーキングイベントを近い時期で実施し、『食と運動を通した健康づくり』のきっかけとなる、「知りたくなる機会」、「参加したくなる機会」を提供しました。広く目に触れるように新聞紙面を活用した広報を行いました。

2 事業内容

(1) 安城市健康づくりフォーラム

ア 実施概要

『食と口腔を通した健康づくり』をテーマに、タレントの浅田舞氏を迎えてのトークショーや、市内病院の医師による講演会等の他、参加者が親しみやすい健康測定コーナーや、親子で楽しめる調理実習、すぐにも実践できる歩き方講座など体験を交えたセミナーの実施、地元企業等の体験ブースの設置など、子どもから大人まで楽しく『健康づくり』について学べるイベントとしました。

イ 開催日時 平成28年10月16日(日曜日)午前10時から午後4時まで

ウ 開催場所 安城市文化センター(全館)

エ 参加者数 約2,000名(コーナー、セミナー等参加延べ人数5,373名)



(2) 安城市健幸(ケンサチ)ウォーキング

ア 実施概要

健康づくりに意識があっても行動に移せない人をはじめ、幅広い世代が参加できるように、タレントの浅田舞氏をウォーキングパートナーに招き、4,6,10キロのコースを設けたウォーキングイベントを実施しました。また、スタート・ゴール会場では産直市など地元企業ブースの出展などのイベントを同時実施し、普段運動をしない方も興味を引いていただけるイベントとしました。

イ 開催日時 平成28年11月26日(土曜日)午前8時から午後2時まで

ウ 開催場所 スタート・ゴール会場: 安城市総合運動公園

エ 参加者数 1,776名



3 事業費

報償費	1,497千円
委託料	5,500千円
使用料	267千円
その他	674千円

(継続)	50款	30項	05目	保健体育総務費	分野 健康	生涯学習部スポーツ課 スポーツ振興係 Tel 75-3535
	ホームチームサポーター事業				〔平成28年度事業費見込額〕 2,500 千円	

**安城市をホームとする全国レベルの企業チームを市民で応援し、
試合観戦やジュニアへの指導会など事業を展開します。**

1 事業概要

安城市を本拠地に活動する全国トップレベルのチームを本市の「ホームチーム」と位置づけ、市民でチームを応援し、盛り上げる事業です。
チームの応援観戦のご案内やジュニアへの指導会など様々なシーンを通して、選手を身近に感じ、市民がみんなで応援できる機会の提供を目指します、



2 平成28年度事業実績

●クリニック(技術指導会の開催)

プロ選手達による、ジュニア選手への指導会を実施しました。

【デンソーブライトペガサス】

7月28日(木):デンソーグラウンド

参加者:市内中高生 104名



【アイシンAWウイングス】

4月23日(土):篠目中学校

参加者:市内中学生 156名



【GTRニッセイ】

2月26日(日):和泉グラウンド

※開催予定

対象者:市内少年野球チーム

●大会等の応援・支援

【女子ソフトボールリーグ】 ※雨天中止

9月24日(土):豊橋市民球場

※安城市民へ無料開放デーの実施

【女子バスケットボールリーグ】

10月29日(土)、30日(日):安城市体育館 延べ1,329名

※市マスコットによる応援や、市民特別割引の実施



●その他啓発イベント

【キックオフ式】

5月9日(月):市民会館

3チームの紹介と事業のお披露目

【まちなか啓発イベント】

選手の参加や展示ブース、グッズの抽選など、人の集まる箇所でのチームの紹介

【その他地域貢献イベント】

各チームが練習会場などにて、公開練習や地域貢献イベントの実施



●広報PR活動

【広報や回報によるPR】

折込チラシやチーム紹介を定期掲載

【チーム紹介PVの作成】

ホームページで動画によるチーム紹介

【掲示によるPR】

- ・大会チラシやポスターの商店街へ掲示
- ・市体育館など公共施設に横断幕の掲示
- ・商店街へ応援フラッグの掲示(予定)



(継続)	20款	10項	25目	環境推進費	分野 環境	
	次世代自動車普及促進事業				[平成28年度事業費見込額] 13,139 千円	環境部環境都市推進課 環境政策係 TEL 71-2206

次世代自動車(燃料電池自動車・電気自動車・プラグインハイブリッド自動車・超小型電気自動車)の更なる普及を促進するための環境整備に取り組みます。

次世代自動車購入補助による普及促進



補助金額

燃料電池自動車 一律 50万円

電気自動車 15万円 本体価格200万円超
プラグインハイブリッド自動車 10万円 本体価格200万円以下
※ 車両本体価格により補助金額が異なります

超小型電気自動車 一律 4万円

対象:個人及び事業者 予算額 10,000千円

次世代自動車用インフラ整備による普及促進



水素供給設備の需要創出活動(運営)費の一部を補助しました。
予算額 2,750千円

FCV

EV・PHV

市が設置した充電スタンドの管理サポートを行いました。

予算額 389千円



(継続)	40款	20項	10目	公園費	分野 環境	〔平成28年度事業費見込額〕 67,000 千円	都市整備部公園緑地課 公園整備係 Tel 71-2244
	堀内公園整備事業						

遊具更新とともに低年齢児が安心して遊べる空間整備を行い、堀内公園の魅力向上を図ります。

事業概要

- 名称 ①船型遊具更新 ②新設遊具設置
- 概要 ①老朽化した既設船型遊具を新しい遊具へ更新
②3歳未満児の専用空間を整備
- 事業内容 ①船型遊具整備費 39,620千円
②3歳未満児専用空間整備費 27,380千円
- その他 船型遊具更新と3歳未満児専用空間のオープンを記念してイベントを開催

① 船型遊具イメージ



② 3歳未満児専用空間イメージ



(継続)	40款	10項	20目	道路新設改良費	分野 環境		
	主要道路新設改良事業（市道里荒畑5号線）				[平成28年度事業費見込額]	建設部土木課 道路建設係 TEL 71-2239	15,500 千円

幹線道路へのアクセス機能の向上を図るため、歩車分離の道路整備を行います。

1 事業概要

当該路線は(主)豊田一色線から知立市、豊田市を經由し、幹線道路の(主)名古屋岡崎線バイパス、伊勢湾岸自動車道へアクセスする都市計画道路花園里線であると共に、(主)豊田一色線の交通の分散化、渋滞緩和を図るなど円滑な交通体系を確保し、道路利用者の利便性の向上を図るための重要な路線である。このため、近隣市と同時期に供用する必要がある、市道里荒畑5号線の歩車分離の道路整備を行います。

2 平成28年度事業費 用地測量 15,500千円

3 全体計画

事業期間:平成27年度～平成32年度

事業内容:

平成27年度 道路予備設計[L=450m]

平成28年度 用地測量[L=450m]

平成29年度 道路詳細設計[L=450m]

用地取得[L=450m]

雨水貯留施設詳細設計

道路予備設計[L=300m]

平成30年度 道路改良工事[L=450m]

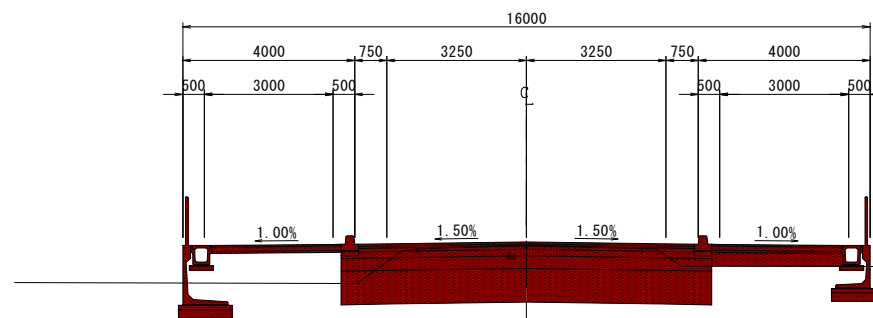
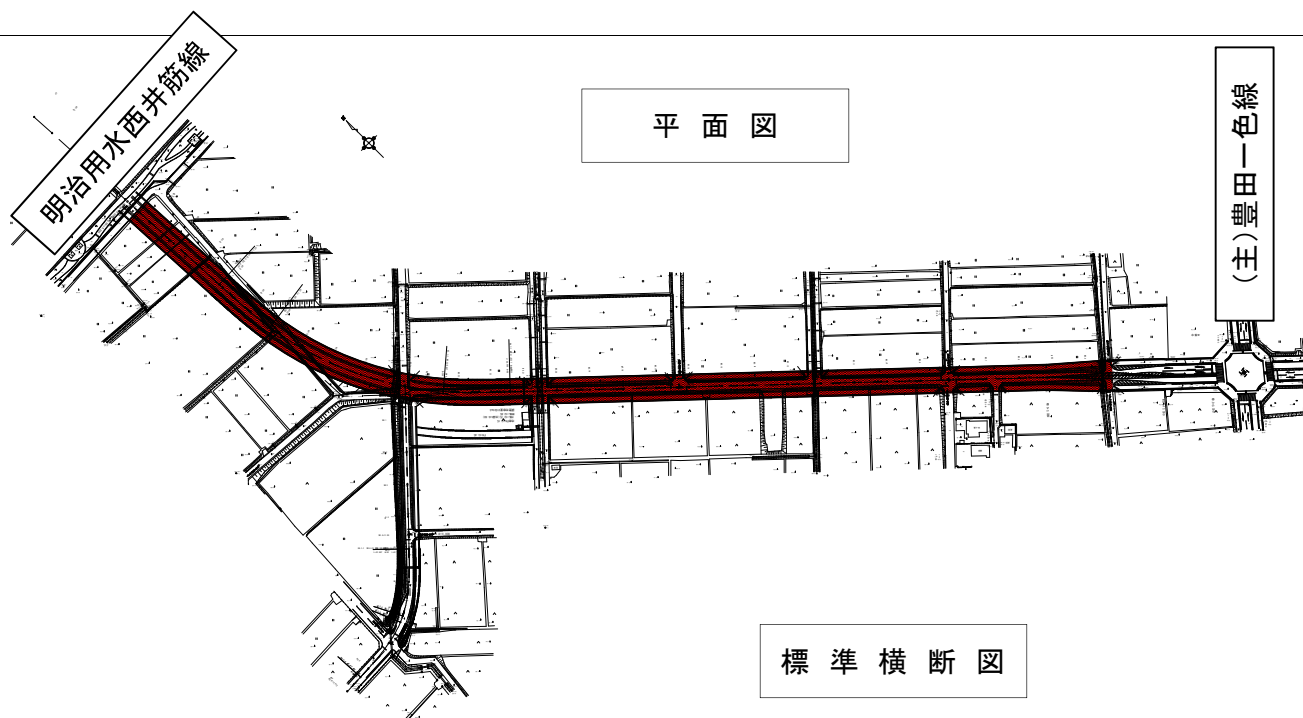
用地測量[L=300m]

平成31年度 道路詳細設計[L=300m]

用地取得[L=300m]

平成32年度 道路改良工事[L=300m]

雨水貯留施設設置工事



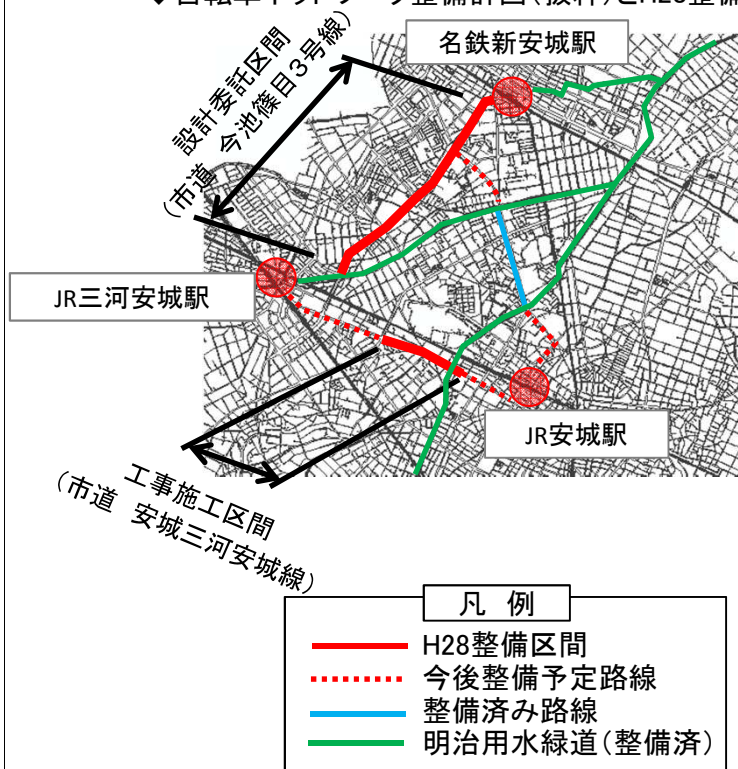
(継続)	40款	20項	05目	都市計画総務費	分野 環境	〔平成28年度事業費見込額〕 15,752 千円	都市整備部都市計画課 総合交通係 Tel.0566-71-2243
	エコサイクルシティ協働推進事業（自転車走行空間）						

自転車が安全で快適に走行することができる空間の整備を行い、ネットワーク化を図ります。

1 事業概要

JR安城駅、JR三河安城駅、名鉄新安城駅の3つの拠点を結ぶ路線の整備を行い、自転車走行空間のネットワーク化を図ります。

◆自転車ネットワーク整備計画(抜粋)とH28整備区間



2 事業実績

(1)市道安城三河安城線整備工事 11,252千円
JR安城駅とJR三河安城駅をつなぐ市道安城三河安城線において自転車走行空間の整備を行いました。



(2)市道今池篠目3号線設計委託 4,500千円
JR三河安城駅と名鉄新安城駅を結ぶ市道今池篠目3号線において、交通量調査や整備手法の検討、詳細設計を実施しました。

(新規)	30款	05項	15目	農業振興費	分野 経済	
	地産地消推進事業（マルシェ）				〔平成28年度事業費見込額〕 5,000 千円	産業振興部農務課 農政係 TEL 71-2233

地産地消の推進により、健康的な食生活の実現及び農業振興を図ります。～食を通じて健幸に～

1 事業概要

- 地産地消の推進を図るため、「安城マルシェ in デンパーク」を開催し、地元の新鮮な農産物の試食・販売・体験イベント等を行いました。
- 地元の美味しいものを見て、食べて、楽しんでもらい、安全・安心な地元農産物の消費による健康的な食生活の実現と地元農産物の消費拡大による農業の振興を図りました。

2 主な事業内容

- 地元農家による農産物の試食・販売（野菜、果物、加工品など）
- キッズキッチン（地元農産物を使った子ども向け料理体験講座）
- 食育推進団体によるイベント（体験型講演会「味覚格付けチェック」五平餅づくり、花の寄せ植えなど）
- 地元農産物を使った料理の提供（1000人なべ、本格ピザ）
- 雪遊び広場
- 花火ショー

3 開催場所

安城産業文化公園デンパーク

4 事業費

委託料 5,000千円



(拡充)	35款	05項	10目	商工業振興費	分野 経済	産業振興部商工課 工業労政係 TEL 71-2235
	がんばる中小企業応援事業				〔平成28年度事業費見込額〕 338,794 千円	

**中小企業の人材育成、販路拡大、新事業展開等の活動をサポートします。
また、設備投資を促進するための補助制度を創設し、地域経済の活性化を促します。**

■安城レーザー技術大学

- ◇日程 平成28年5月11日(水)
～平成29年2月15日(水)
全30回
- ◇会場 (株)最新レーザー研究センター
(安城町)
- ◇講師 同社代表取締役
沓名宗春氏(工学博士)
- ◇受講生 33名(市内25名 市外8名)
- ◇受講料 市内30千円/市外50千円
- ◇内容 座学(基礎・応用)
実習・見学会
ケーススタディ(グループワーク)
- ◇委託料 2,809千円



■中小企業みらい設備投資促進事業補助金

- ◇目的 市内事業者の設備投資の促進と地域経済の活性化
- ◇対象者 市内で事業を行う中小企業者(個人事業主含、業種不問)
- ◇対象経費 安城市に償却資産の申告をした資産(船舶、航空機を除く)のうち、新規に取得したもの(中古設備等含む)
- ◇補助率等 取得合計額の5%、補助上限額は各年度100万円
ただし、取得額の合計が100万円未満の場合は対象外
- ◇対象期間・申請時期

H28.1/2～H29.1/1取得	⇒ 平成29.3月末まで
H29.1/2～H30.1/1取得	⇒ 平成30.3月末まで
H30.1/2～H31.1/1取得	⇒ 平成31.3月末まで
- *H28年度分 ▶ H29.1.4～受付開始!
- ◇予算額 280,000千円

■研究開発推進事業補助金

- ◇内容 中小企業が行う新製品・新技術等の開発に要する費用の一部を補助
- ◇採択実績 8社(申請企業数:9社)

企業名	研究開発事業名
(株)アヤボ	金属ナノクラスター乾式合成装置
複合資材(株)	液化ガスを使わないスプレー缶
(株)建和	切削技術(高付加価値金型)
(株)丸三金属	タッチセンサー機能付加飾マルチスイッチ
日本モールド工業(株)	パルプモールド4方差パレット
(株)イヨダホーム	遮熱材等のシステム化による省エネ暖房
メトロ電気工業(株)	カーボンヒーターの食品加工分野への応用
(有)マサル産業	高硬度・低硬度シリコン一体成形
◇交付決定総額	14,060千円

■創業支援事業補助 H25.10月に認定を受けた「創業支援事業計画」に基づき商工会議所にて実施する創業支援事業(「Anjo創業スクール」)に対し補助金を交付

- ◇予算額 1,000千円(上限)
- ◇参加者 20人(定員)申込実績

■がんばる中小企業応援事業補助金 ◇予算額25,000千円

補助事業の種類	件数	金額(千円)
人材育成	307	7,669
人材確保	15	498
販路拡大	59	7,584
特許申請等	20	2,033
海外拠点設立	0	0
依頼試験	27	582
専門家相談等	0	0
現場改善	1	200
BCP策定	1	379
ISO等取得	1	379
計	430	18,945

H28.12.12
現在

(継続)	40款	20項	50目	南明治第一土地区画整理費	分野 経済	[平成28年度事業費見込額] 1,639,155 千円	都市整備部南明治整備課 南明治都市整備事務所 Tel 71-3751
	南明治第一土地区画整理事業						

新重点密集市街地(※)の整備改善を図るため、土地区画整理事業等により道路・公園等の整備、街区・画地の整序を行い、土地の高度利用を推進し、まちの活性化と安全で快適な環境の創出を図ります。

1 コンパクトシティ型都市構造の形成に寄与する主要事業実績

センターゾーン共同建替事業

目的 複数の権利者が共同して申出により集約換地を行ったセンターゾーン共同化街区に高質な集合住宅を整備して、まちなか居住を誘導する事業です。

活用制度 国の住宅市街地総合整備事業(市街地住宅等整備事業)を活用して支援を行いました。

補助金額 273,000千円

施行者 積水・青島・小原共同企業体

建物概要 地上15階建、鉄筋コンクリート造・免震

住戸数82戸

駐車場台数84台(うち機械式75台)

センターゾーンマンション



2 南明治第一地区におけるその他の事業実績

(1) 道路等の整備を行いました。

・道路築造工事、排水路築造工事ほか 239,721 千円

道路・排水路の築造工事等を行いました。

・工事詳細設計 5,060 千円

道路、水路の詳細設計を行いました。

(2) 建物等の移転を行いました。

・建物等補償 1,332,804 千円

・建物補償調査 21,237 千円

(3) 仮住居等の借上げを行いました。

・仮住居・仮店舗借上げ 6,599 千円

・仮作業場借上げ 2,198 千円

(4) コミュニティ住宅を建設しました。

・コミュニティ住宅建設工事 247,546 千円

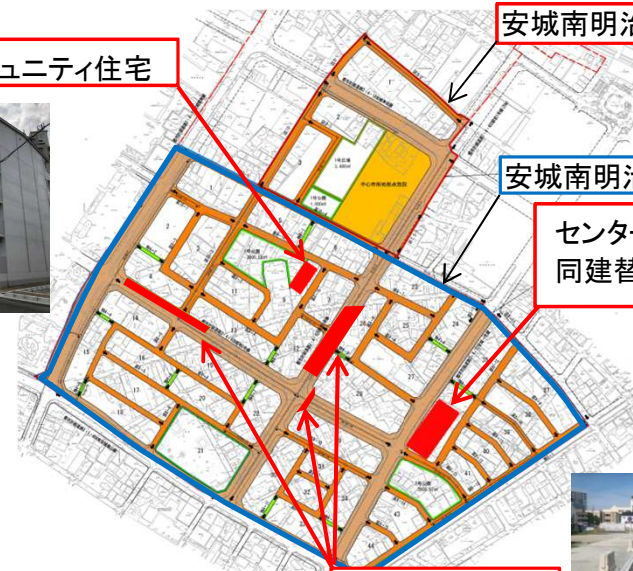
コミュニティ住宅



安城南明治第二地区

安城南明治第一地区

センターゾーン共同建替事業



道路築造工事



※ 本地区は、「地震時等に著しく危険な密集市街地(新重点密集市街地)」として平成24年10月に国土交通省が公表。

(拡充)	45款	05項	10目	非常備消防費	分野 ぎずな	市民生活部危機管理課 地域防災係 Tel 71-2220
	消防団活動・応援事務事業				〔平成28年度事業費見込額〕 4,446 千円	

**機能別団員が活動するために必要な装備を購入します。
消防団員の健康増進のために運動施設利用券を配布し消防団活動を応援します。**

1 事業概要

南海トラフ地震の発生が危惧される中で、消防団は将来にわたり地域防災力の中核として欠くことのできない存在です。しかし、少子化や社会生活の変化により、全国的に消防団員の維持、確保が難しくなっています。本市では、大規模災害時に想定される消防団員の人員不足を補完したり、消防団員確保のための広報、PR等を行う消防団員を、機能別団員として、平成28年度から平成30年度の3箇年で90名配備します。

本事業では、配備する機能別団員に必要な活動服やエンジンカッターなどの装備を購入しました。また、消防団員の健康増進を目的として運動施設（安城市スポーツセンター、マーメイドパレス）の共通利用券を配布し、消防団活動を支援しました。

2 事業内容

(1) 機能別団員が活動するために必要な装備を購入しました。

ア) 個人装備購入費

- ・平成28年度採用団員分 728千円
- ・平成29年度採用団員分 1,600千円



ヘルメット



編上げ靴



活動服(夏・冬)

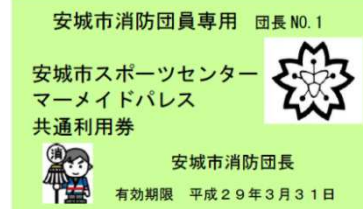


イ) 大規模災害対応資機材購入費 1,771千円



(2) 消防団員の健康増進のため運動施設利用券を配布しました。

ア) 安城市スポーツセンター、マーメイドパレス共通利用券購入費
33冊(21枚つづり) 347千円



手動式油圧コンビツール



チェーンソー



爪付油圧ジャッキ



エンジンカッター



(拡充)	15款 15款	05項 10項	20目 —	老人福祉費 包括的支援事業費・任意事業費【介護保険事業特別会計】	分野 きずな	
	地域包括ケアシステムによる高齢者等の地域生活支援				〔平成28年度事業費見込額〕 39,840 千円	福祉部高齢福祉課 地域支援係 2288

いつまでも地域で生活できるように、地域見守り活動などの住民活動を専門職が支え、地域の課題を自ら解決することができる「安城市版地域包括ケアシステム」を推進します。

事業実績

1. 医師、歯科医師、薬剤師が地域ケア地区会議に参加する体制が整い、地域住民と医療等専門職が同席しての個別の課題解決に向けた会議を開催しました。
2. 地域ケア会議(地区会議・推進会議)を通して、「地域の認知症高齢者の理解が必要である」という課題が上がり、次の施策に結びつけました。
 - ①QRコード入りのシールや安全安心メールを活用した「見つかるつながるネットワーク」の構築
 - ②市内8中学校区における認知症高齢者徘徊搜索模擬訓練を開催
3. 市内各地域で展開する見守り活動に加え、市内17事業者・団体と協定を締結した「安城市高齢者見守り事業者ネットワーク」により、高齢者等の重層的な見守り活動を構築しました。
4. 高齢者地域生活支援事業において、高齢者の通いの場活動を実施する団体が増加しました。
平成27年度 4団体 ⇒ 平成28年度 13団体
5. 公益社団法人愛知県理学療法士会、同作業療法士会、同言語聴覚士会の協力により、各中学校区で「サロンお助け講習会」を開催し、住民活動の担い手を対象に理学療法士等専門職による介護予防の啓発と活動運営への助言ができました。
全体会 2回、各中学校区 各1回 計10回開催・264人参加
6. 在宅療養者に対する生活とケアの質の向上を目指し、ICTを活用して医療・介護等専門職の情報共有を図る「サルビー見守りネット」の運用を始めました。
システム利用施設数 116施設、同利用者数225人
7. 会議や研修会を重ねることで医療・介護・福祉の専門職の顔の見える関係づくりができました。
地域ケア推進会議 12回、地域ケア地区会議 12回、在宅医療介護連携推進のための研修会 13回 ほか



(継続)	15款	05項	80目	社会福祉施設建設費	分野	きずな	
	明祥プラザ建設事業				〔平成28年度事業費見込額〕		福祉部社会福祉課 社会福祉係 TEL71-2262
					243,923 千円		

**地域住民の核となる交流施設の強化のため、
明祥プラザ及び公民館の整備を行い、地域福祉の活性化を図ります。**

- 1 事業概要 地域住民が、年齢や身体状況に関係なく交流できる施設として、和泉町に市内8か所目となる福祉センターをはじめ、公民館、支所、児童センターかなる地域複合施設を整備しました。
施設名称は「安城市明祥プラザ」とし、新築部分は平成28年4月1日に開館。既設公民館部分も平成28年10月には改修工事を終え、平成28年11月1日に全館開館となりました。

- 2 所在地 安城市和泉町大下38番地1

- 3 施設規模
- (1)既設公民館部分(平成28年度改修工事 11月1日開館)
- ア 面積
- 1階 657.19 m²
- 2階 519.06 m²
- 計 1176.25 m²
- イ 施設内容
- 1階 会議室、芸能室、相談室など
- 2階 会議室、文化室、和室
囲碁・将棋コーナー、相談室など
- (2)新築部分(4月1日開館)
- ア 面積
- 1階 2,217.35 m²
- 2階 593.67 m²
- 計 2,811.02 m²
- イ 施設内容
- 1階 多目的ホール、図書コーナー、
実習室、浴室、休憩コーナー、
児童集会室、遊戯室など
- 2階 集会室、多目的室など



- 4 事業費見込額
- 建設工事費(継続費分)
- 平成28年度 131,800 千円
- 平成27年度繰越分 70,304 千円
- (平成26年度～平成28年度継続事業 総額 1,292,299千円)
- その他経費 (カーテン等工事、周辺整備工事、仮設建物リース料、備品、工事負担金など)
- 41,819 千円

(継続)	10款、40款	05項、20項	20目、40目	企画費、市街地整備費	分野 ぎずな	市民生活部中央図書館 まちなか連携係 TEL 76-1400
	中心市街地拠点整備事業 (中心市街地拠点施設コミュニティデザイン策定事業)				〔平成28年度事業費見込額〕 4,545,729 千円	

中心市街地活性化用地(更生病院跡地)に拠点施設を整備することと並行して、施設を最大限有効活用する仕組みを作ること、持続的なまちなかの交流・賑わい創出を図ります。

中心市街地拠点整備事業／中心市街地活性化用地に中心市街地活性化の核となる拠点施設(アンフォーレ)を整備します。

平成27年度
・工事着工



平成28年度
・工事事業者による内覧会実施
・公共施設棟竣工・引渡し(12月)



平成29年度
・広場、公園竣工

平成29年6月1日アンフォーレオープン！

中心市街地拠点施設コミュニティデザイン策定事業／市民が主体となったアンフォーレの効果的な活用促進体制を整備します。

平成27年度
・団体ヒアリング実施
・ワークショップ開催
・フォーラム開催



平成28年度
・ワークショップ開催
・実施プラン毎によるチーム構築、実施プラン詳細検討
・社会実験事業実施



平成29年度
・オープン後の取組
検討

(継続)	15款	10項	80目	児童福祉施設建設費	分野 こども	
	みのわ保育園移転建設事業				〔平成28年度事業費見込額〕 714,323 千円	子育て健康部子育て支援課 庶務係 71-2227

みのわ保育園を移転建設し、低年齢児の受け入れの拡大など保育機能の拡充を図ります。

1 事業概要

老朽化した「みのわ保育園」(昭和47年築)を箕輪町神戸地内に移転建設し、保育機能の拡充を図ります。
平成28年度は、園舎建設工事及び外構工事を実施しました。

【平成28年度予算内容】

項 目	予算額(千円)	備 考
工事請負費	690,789	園舎建設工事費、外構工事費
その他	23,534	初度消耗品費、初度備品費、引越手数料など
合 計	714,323	

2 施設概要(案)

鉄筋コンクリート造2階建
延床面積 2,294.28㎡
1階 保育室(6)、事務室、相談室、給食受室ほか
2階 遊戯室、保育室(6)
保育定員 220名(一時保育含む)

【全体イメージ】



3 事業計画(平成26年度～平成29年度)

年 度	実 施 内 容
平成26年度	基本・実施設計
平成27年度	基本・実施設計、用地造成・道路築造等工事
平成28年度	新園舎工事・外構工事など
平成29年度	新園舎開設、旧園舎解体工事

【遊戯室イメージ】



(拡充)	50款	05項	15目	教育指導費	分野 こども	
	キャリア教育推進事業				〔平成28年度事業費見込額〕 780 千円	教育振興部学校教育課 指導係 71-2254

**社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく中で、
進路の選択・決定にとどまらず、自立し、時代の変化に力強く柔軟に対応できる能力や態度を育てます。**

1. 事業概要

社会人として自立した人を育てるために、学校の学習と社会とを関連づけた教育を展開し、必要な基盤となる能力や態度を育てます。そのため、社会や職業にかかわるさまざまな現場における体験的な学習活動の機会を設け、それらの体験を通して、子どもに自己と社会の双方についての多様な気づきや発見をもたせます。

中1 職業セミナー

様々な職業の人たちとの出会いの場を設定し、簡易な体験や講話などを通して、社会とかかわることに意識を高める。



2. 事業費

項目	予算額(千円)
委託料(県キャリアスクールプロジェクト)	280
委託料(県モデル事業)	500
計	780

3. 期待する効果

自分の役割を果たしながら自分らしい生き方が実現できる

社会人・職業人として自立していくために必要な基盤となる能力や態度が育つ

月
日
～
日直

中2 職場体験実習



市内外の多くの店舗・施設で、「実際に働く活動」を通して、自分と社会の双方に気づきをもたせる。

(拡充)	50款	05項	15目	教育指導費	分野 こども	
	少人数学級推進事業				〔平成28年度事業費見込額〕 109,471 千円	教育振興部学校教育課 指導係 71-2254

児童へのきめ細やかな指導と個性重視の指導を図るため、
少人数学級を1年生から4年生まで展開します。

1. 事業概要

少人数学級とは、国が定める1学級の人数の上限を下回って、自治体独自に編制することを行います。

本市では、独自に少人数学級を実施し、小学校1・2年生を30人程度、3・4年生を35人とし、常勤講師を配置しています。

2. 事業費

項目	予算額(千円)
常勤講師給与	55,127
常勤講師手当	23,320
常勤講師共済費	10,612
非常勤講師賃金	20,280
旅費・負担金	132
計	109,471

3. 期待する効果

基礎・基本の定着に向けた指導の充実

個性を生かした指導の充実

基本的生活習慣の確立

月
日
～
日直

少人数学級のイメージ 学年78人の場合

国基準 40人学級



市少人数 35人学級



1学級 26人



1学級 26人



1学級 26人

たとえば小学3年生が在籍78人の場合、国基準40人学級では2クラスとなりますが、市は独自に35人学級とするため、3クラスとなります。1学級あたりの児童数が少なくなるため、きめ細やかな指導が可能になります。



市費常勤講師配置

(新規)	10款	05項	20目	企画費	分野 行財政運営	
	健幸都市推進事業（ケンサチグランプリ）				〔平成28年度事業費見込額〕 8,000 千円	企画部企画情報課 企画政策係 TEL 71-2204

行政にはできないきめ細やかな事業を市民や企業などから募集し、選定するケンサチグランプリを開催することで、「健やかで幸せでありたい」と願う市民共通の思いを実現します。

事業概要 総合計画の重点戦略である健幸都市推進プロジェクトを実施するための実行計画であるケンサチアクションプランに位置付けるケンサチグランプリを開催しました。

○第8次安城市総合計画

健幸都市推進プロジェクト

ケンサチ

◎ケンサチアクションプラン

「きっかけづくり」「しくみづくり」「まちづくり」を推進するため、施策の方針や具体的な事業を定める

ケンサチGP

ケンサチ
チャレンジ

みらいプラン

目指す都市像



幸せつながる健幸都市

安 城

ケンサチグランプリ 本市の「健幸」づくりの実現のため、地域課題を解決するプロジェクトを募集、選考しました。

H28.8～9

- ・募集説明会
- ・ワークショップ

⇒

27事業の応募



H28.10～11

- ・一次選考
- ・ブラッシュアップ研修会

⇒

6事業



H28.12

- ・最終選考会

⇒

3事業



H29.4
事業
開始